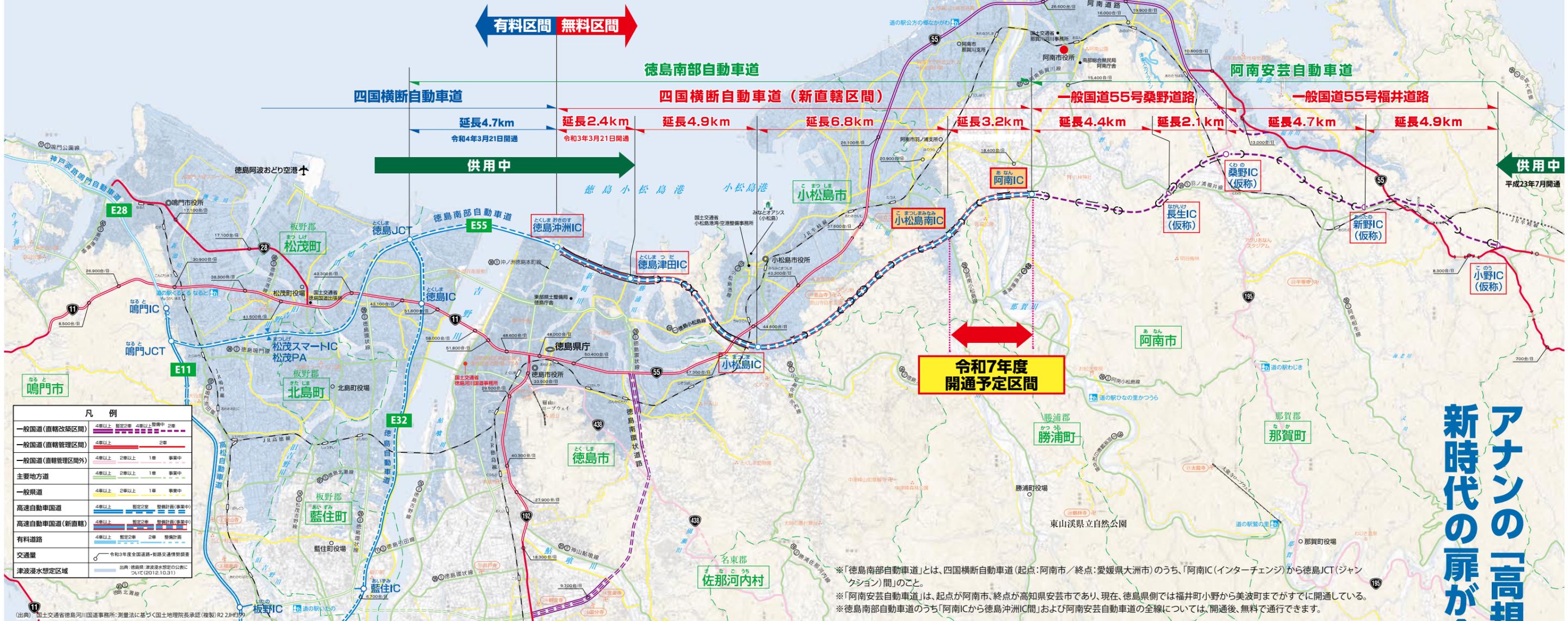


# 特集 地図で見る「高規格道路」

徳島南部自動車道『阿南IC～小松島南IC』 令和7年度中の開通に向けて



## アナンの「高規格道路」新時代の扉が今開く!

現在、着々と工事が進んでいる徳島南部自動車道(高規格幹線道路/通称: 高速道路)において、阿南IC(インターチェンジ)から小松島南IC間の約3.2km区間がいよいよ令和7年度中に開通する見通しです。

阿南市にとって初めてとなるインターチェンジの開通であり、今後、既に開通している徳島津田ICとつながることによって、

また、阿南ICより南の阿南安芸自動車道(地域高規格道路)についても既にトンネル工事等に着手しており、今後徳島南部自動車道とつながることにより、四国8の字ネットワーク形成に寄与し、本市のみならず県南部地域、また四国全体にとって、あらゆる面において計り知れない恩恵をもたらします。



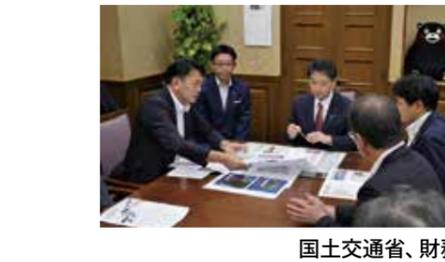
工事が進む阿南インターチェンジ付近 (写真提供: 国土交通省徳島河川事務所 令和7年2月撮影)

高規格道路の整備を推進するためには、事業進捗に合わせた十分な予算措置が必要となります。本市では市議会からの働きかけ、また各種団体とも連携しながら、予算獲得を目的とした中央省庁等への要望活動を積極的に行っています。

この要望活動は、国の予算編成時期に合わせて実施しており、令和6年度においては8月、11月、1月の計3回、県選出国会議員および徳島県東部本部のバックアップにより、東京都内の霞が関にある国土交通省、財務省等を訪れ、事業の早期推進、優先的な予算配分をお願いして参りました。

また、要望にあたっては「阿南市高規格道路等建設促進期成同盟会」の兼松会長(阿南商工会議所会頭)をはじめ、那賀川工業用水利水者協議会(加盟企業13社)、阿南市女性協議会、阿南市婦人連合会、阿南市消費者協会等にもご同行いただき、民間の目から見た早期整備の必要性について地元の「生の声」を直接、中央省庁に届けることで、より一層、効果的な要望活動となるよう努力しています。

また、要望にあたっては「阿南市高規格道路等建設促進期成同盟会」の兼松会長(阿南商工会議所会頭)をはじめ、那賀川工業用水利水者協議会(加盟企業13社)、阿南市女性協議会、阿南市婦人連合会、阿南市消費者協会等にもご同行いただき、民間の目から見た早期整備の必要性について地元の「生の声」を直接、中央省庁に届けることで、より一層、効果的な要望活動となるよう努力しています。



国土交通省、財務省などに対する要望活動の様子